

障がい者の自立と共生社会づくり

予算額 643,252千円
(*H27年度2月補正含みベース予算額 652,448千円)

障がい福祉課 224-2274

障がい者の地域移行を進めるため、グループホームや日中活動の場の整備に取り組むとともに、共同受注窓口において、福祉事業所に対する受注の仲介、販路開拓等を行い、一層の受注拡大を進めます。また、社会的事業所の安定的な運営に向けた支援や就労の定着を図るために必要な相談を実施します。

精神科病院に入院している方が地域へ移行し、安心して地域生活を継続できるように、相談支援を実施するほか、地域で生活する障がい者を訪問して支援するアウトリーチ事業の取組を拡大します。また、障がいを理由とする差別の解消に向けた普及・啓発活動や相談体制の整備を進めるとともに、事案解決等を主体的に行うネットワークの構築に取り組みます。

平成33年に本県で開催予定の全国障害者スポーツ大会に向けた準備を進めるとともに、選手等の育成・強化や審判員等の養成を行うほか、東京パラリンピックの事前キャンプ地の誘致活動を進めます。

地域移行の促進

①障がい者の地域移行受け皿整備事業 予算額 305,549千円

障がい者の地域移行を進めるため、グループホームや日中活動の場の整備等に取り組みます。

②(新)医療的ケアが必要な障がい児・者の受け皿整備事業

予算額 11,984千円

医療的ケアの必要な障がい児・者およびその家族が地域で安心して暮らしているよう、障害福祉サービス提供のモデルとなる拠点を設置し、医療と福祉が連携した仕組みづくりと医療的ケアを行える専門人材の育成を進め、支援体制を構築します。

③(新)地域生活移行推進強化事業 予算額 1,500千円

地域移行した障がい者の地域定着を図るため、施設職員の面談等を実施します。

相談支援

⑤人材育成支援事業 予算額 12,684千円

障がい福祉サービスや相談支援が円滑に実施されるよう、各種研修を実施するとともに、成果を検証し、より効果的な研修の内容、手法等を検討します。

⑥障がい者相談支援体制強化事業 予算額 159,696千円

※H27年度2月補正予算(その1)含みベース予算額 164,992千円

障害保健福祉圏域ごとに設置している総合相談支援センターにおいて、就業・生活相談や障がい児の療育相談等を実施するとともに、県内全域を対象に専門性の高い相談事業を行います。

⑦(一部新)精神障がい者保健福祉相談指導事業 予算額 28,655千円

精神科病院に入院している方が地域へ移行し、安心して地域生活を継続できるように、相談支援を実施するほか、地域で生活する障がい者を訪問して支援するアウトリーチ事業の取組を拡大します。

就労支援

④障がい者就労支援事業 予算額 36,392千円

※H27年度2月補正予算(その1)含みベース予算額 40,292千円

経営コンサルタントを活用した福祉事業所の経営改善等や、福祉事業所に対する受注の仲介、販路開拓等を行い、一層の受注拡大を進めます。また、社会的事業所の安定的な運営に向けた支援や一般就労した障がい者の就労の定着を図るために必要な相談を実施します。



ProStation

権利擁護

⑧(一部新)障がい者権利擁護推進事業 予算額 3,261千円

障がいを理由とする差別の解消に向けた普及・啓発活動や相談体制の整備を進めるほか、「三重県障がい者差別解消支援協議会(仮称)」を設置し、事案解決等の取組を主体的に行うネットワークの構築に取り組みます。

社会参加

⑨(一部新)障がい者スポーツ推進事業

予算額 59,552千円

平成33年に開催予定の全国障害者スポーツ大会に向け、準備委員会の設置や障がい者スポーツ選手等の育成・強化、指導員、審判員等の養成等を行うほか、東京パラリンピックの事前キャンプ地の誘致活動を進めます。



⑩(一部新)障がい者社会参加促進事業 予算額 19,889千円

障がい者に対する県民の理解を深め、誰もが明るく暮らせる社会づくりを促進するほか、未婚障がい者の結婚相談を行い、障がい者の出逢いにつながるよう支援します。

⑪障がい者の持つ県民力を発揮する事業 予算額 4,090千円

障がい者の芸術・文化活動の活性化を図るため、多様な主体の連携により「三重県障がい者芸術文化祭」を開催し、障がい者の自立と積極的な社会参加を推進します。